

LAPP (Loving Animals Park Plan) はじまる。 (つくば市の中央公園池から、子ども達の夢を育む)

きっかけは、たったの一言。「この池、ちょっと濁ってるね」でした。私の夢は、社会企業家です。この素晴らしい中央公園の池を、なんとかきれいにしたい。そのような思いで、一歩を踏み出しました。そして、NPO緑の会の皆様にもご協力いただき、イベントの計画を練っていました。

みえてきたのは、子ども達は動物のことが大好きだということです。公園に来た子ども達は、ほとんどみんな、動物の近くにかけよってゆきます。池をきれいにするだけでなく、この子ども達に何かできないか。子ども達の夢を育むお手伝いできないか。中央公園の素晴らしい環境で、私たちは一歩踏み出します。

LARP代表 茨城県立竹園高等学校二年 江部正周

NPO 緑の会

特定非営利
活動法人

NPO緑の会

取手市小文間

3838-1

TEL 0297-

72-8791



竹園高等学校の江部正周、飯田祐樹、山岡明奈の三学生が企画（NPO緑の会が協力）するLAPPのイベントがいよいよ具体的に展開することとなり、去る11月7日つくば市中央公園の池付近で吾妻幼稚園生や当日訪れていた親子

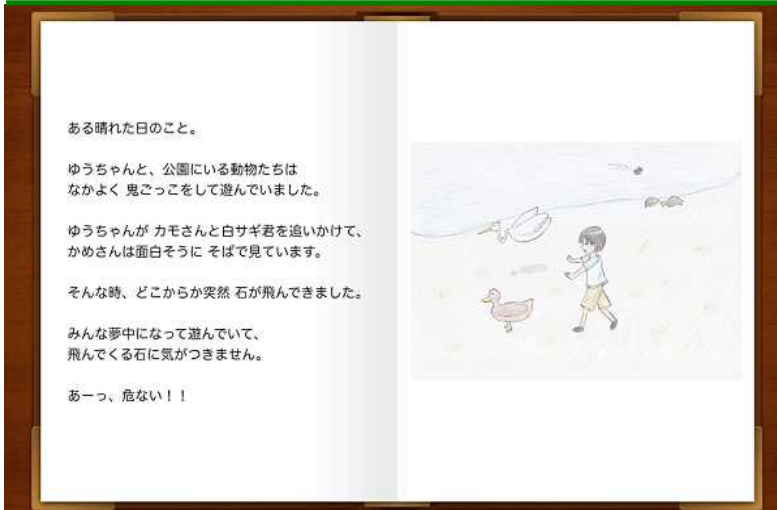
などが参加してEMだんごの投げ入れや、紙芝居「ゆづ」に子ども達の笑顔と歓声があふれていました。
この企画は、つくば市の岡田久司副市長、都市施設課の柳沢博様のご理解と同市社会教育指導員でつくば市つばさの会会長の小倉洋子様のご大きな支援があつて実現したものです。



中央公園池の全景



LAPPのメンバー、左から山岡さん、飯田君、江部君



EMだご投入イベントの次は、物語や絵の作成、読み聞かせまですべてがLAPPメンバーによる手作りの紙芝居が行われました。「主人公のゆうちゃんが動物たちと遊んでいて起こる出来事のお話」で、ヒューマンあふれるタッチの内容に、こども達がうなずきながら熱心に聞き入っていました。「中央公園池をきれいにする目的のEMだご投入イベントを通して、池に集まる鯉、鴨、亀、鷺などとたわむれるこども達の夢を育み、勇気をもって夢の実現に向かっていけるようお手伝いをしたい。」がLAPPメンバーが目指していることです。

池の浄化についても、定期的にCODや大腸菌などの水質検査をおこなっており、今後の推移が楽しみです。

なお、LAPP (Loving Animals Park Plan) の活動状況はインターネットで見ることができます。そのURLは次ぎのとおりです。 <http://web.me.com/masahiroebe/lapp>



編集後記 高校生が自主的に企画・実施するLAPPの最初のイベントに参加しました。メンバーは高校2年生ですが、最近新たに1年生も加わってきたそうです。素晴らしい若者の活動に拍手をおくるとともに、今後の持続的な活動に期待したいものです。こども達のだご投入は本当に楽しそうでした。KF

